



たていし やすひろ
立石泰広

議員



歴史文化資源の保存と地域振興への活用

問 一袋井市文化財保存活用地域計画の素案が作成された。計画案ではどのような推進体制を想定しているか。

答 文化財の所有者や関係団体だけでなく、地域住民、まちづくり協議会の関わりも大変重要と考えている。それぞれの地域の実情に応じた取り組みを推進していく。

問 本市には、ベトナムゆかりの浅羽佐喜太郎公記念碑がある。来年、日越外交関係樹立50周年を迎えるが、これまでの交流を産業面の交流促進にどう生かしていくか。

答 新型コロナウイルスの終息を見据え、ベトナム現地の旅行会社に対し、本市の魅力ある観光資源を情報発信することで、さらなるベトナムからの観光客誘致に取り組みたい。



地域の未指定文化財（新堀）

事務処理ミスによる問題発生への防止対策

問 4月以降、本市で行政の事務処理ミスによる問題が続いて3件発生した。職場での実地指導の決め事は、教育規程等で標準化しているか。

答 実地指導における標準は設けていない。職場で適切に実地指導を行うことが必要だと認識している中で、統一的なマニュアルを考えたい。



すずき よしかず
鈴木賢和

議員



介護支援ボランティアポイント制度

問 介護支援ボランティアの受け入れ先と活動の場の種類の充実を。

答 住民主体の通いの場を本制度の対象としていくなど、身近な場でボランティア活動できるよう活動の場を拡大し登録者の増加に努めていきたい。

学習用デジタル教科書

問 デジタル教科書導入のメリット・デメリットは。

答 メリットは、一人ひとりの実態に合わせた学習が可能となることから、まさに、個別最適な学びを実践できる。デメリットは、見たいページに到達するまでに手間や時間がかかる。



介護支援ボランティア手帳

歩行者空間の安全確保を

問 交差点付近において植樹帯を除去することにより2メートルの幅員を確保すべきではないか。

答 交差点付近は、歩行者などの利用状況や地域のご意見を伺うなどして、樹木の撤去や歩道部の部分的な改良など、必要に応じて歩行者の安全を確保に努める。



きした たかし
木下 正

議員



スポーツ推進の方針と取り組み

問 スポーツツーリズムを活用した地域経済の活性化の検討と今後の展開は。

答 市内経済の活性化や市の認知度の向上に大きな効果が期待される。スポーツ協会など関連団体と連携を図り、袋井市版のスポーツツーリズム推進体制を整え参加型スポーツイベントの開催など来訪者を増やす取り組みを推進する。

問 子どもがスポーツに親しむための地域の受皿や指導者の確保の進捗状況は。

答 質の高い指導者の確保に向け継続可能な環境整備や人材の発掘などスポーツ協会と連携していく。学校部活動は子どもファーストで教員と指導者が連携、子どもが同じようにスポーツの機会を得られるよう保護者負担など本市の方針を考えていく。



ふくろいスポ泊応援キャンペーン第2弾

地域で育てる子どもの人間力

問 子どもの社会、対人関係力向上には学校や家庭教育とともに、地域の互助力の向上が必要と考えるが所見は。

答 地域の方々がお互いに助け合い、力を結集し、課題に立ち向かう姿を目にすること、互助力を中心に市民力を充実させることが子どもたちの人間力向上には大変重要である。